

# 弘済会しが教育賞 ユース部門 入選者

勤務校	応募者名	研究主題
伊香立中学校	青谷 桃子	救急処置を生徒自ら考え、体験できる掲示物の制作 (熱中症の理解と救急処置に向けて)
瀬田北小学校	出野 琢也	伴走型個別指導の確立をめざして (個別指導計画との連動を密に)
木戸小学校	市川 美音	子どもが主体的に学びたくなる教具の工夫
下阪本小学校	西村 友孝	情報社会を生きる力を育てるTeams活用による話し合い活動の工夫 (Microsoft Teamsを活用した情報モラル指導)
河瀬小学校	足立 祐紀	サステナブルな社会を目指し、自ら考える力を育む社会科の授業実践 (体験するから分かる！ごみのしゅりと利用)
竜王中学校	譽田 誠	集団指導の9項目を基盤とした生徒指導の実践 (生徒が“自分らしく生きる”ことができる存在へ)
伊香具小学校	古谷 あゆみ	子どもの「やりたい」を引き出す算数科の授業
神照小学校	衣川 和将	主体的・対話的で深い学びを取り入れた授業づくりに関する研究 (自分の思いや考えを適切な言葉で表し、伝え合う力の向上)
長浜北小学校	藤田 結衣	主体的・対話的で深い学びを取り入れた授業作りに関する研究
浅井小学校	松澤 杏実	高学年の学級経営 (子どもたち自身の気づきと学び)
富永小学校	堤 有里紗	未来を切り拓く力を育む (キャリア教育で学ぶ人間性と自己成長の道筋)

## 弘済会しが教育賞 ユース部門 入選者

勤務校	応募者名	研究主題
八日市養護学校	石飛 伸	特別支援学校高等部における自立活動の中での情報モラル教育の実践
彦根中学校	河原崎 理沙	理科の「イメージマップ」を活用し、自身の学習を振り返り主体的な学びにつなげる取り組み
柏原中学校	足立 亮将	自らの学習を調整し、確かな学力を身につける生徒の育成 (社会科での実践を通して)
逢坂小学校	山下 晃弘	感覚統合理論をもとに、身体機能・認知機能の向上を目指して (感覚的刺激から脳の発達を促す活動の研究)
松原中学校	加藤 樹	英検3級相当の英語力育成を目指したライティング活動の工夫
北大路中学校	須佐美 柁典	学びを支える学校体制づくり (生徒指導対応の連携)
下田小学校	松井 拓彦	明日も先生でいるために (ICT活用で持続可能な働き方を)
日栄小学校	竹岡 吾郎	運動の楽しさを感じながら、自ら学び続けることができる体育科の授業づくり